

# 年間取組検証シート

種別	施策改革
----	------

No	改革名称
19	補助金の適正化

部	課
総務部	財政課

現状・課題		
補助費等検討委員会の答申書に基づき、各補助金の見直し、整理・統合を図ってきたが、引き続き取り組んで行く必要がある。また、補助団体への補助金の使用内容に対して十分なチェックを実施する必要がある。		
改革内容		
これまでの状況にとらわれず、補助金の整理・統合・見直しを行うとともに、事業内容の改善指導等により、補助金交付の適正化を図る(サンセット方式※の導入、事業費補助への切替、共働事業提案システムの構築、補助対象経費の設定等)。さらに、補助金交付団体に対して会計等の検査を実施する。併せて、どの団体に何の目的でいくら補助金が交付され、どのように使われたかをホームページ等で公開する。		
基準値	目標	効果
進捗状況調査	適正な補助金支出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類似補助金の整理、統合による効率化</li> <li>・必要以上の補助金の削減、廃止</li> <li>・補助団体の適正な運営</li> </ul>

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討</li> <li>・取捨選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法整備</li> <li>・一部実施</li> </ul>	実施	⇒	⇒
年次実績	補助金調査。	補助金調書による評価実施。	補助金検査による適正化を実施。	事業内容等の確認及び改善指導の実施	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
補助金調書により、補助費等検討委員会の答申に対する進捗状況把握。補助要綱見直しの周知徹底。	予算編成時において、すべての補助金について査定。事業計画、実績報告を基に削減。一部補助要綱改正。サンセット方式の周知・徹底。各担当部署における事業効果把握の条件付け。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
補助金調書により、内容評価の実施、補助費等検討委員会の答申に対する進捗状況を再把握した上での補助費等見直しの周知徹底。団体補助金の内容、効果等をホームページで公表。	各担当部署において、平成25年度事業実績、平成26年度事業計画をもとに、指定シートによる補助金検査の実施。交付先との折衝、協議を前提とした見直しを行う。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
指定シートによる補助金検査を実施し、補助金の適正化を図った。	継続して補助金の使用内容をチェックしていくとともに、事業内容の改善指導等により、補助金交付の適正化を図っていく。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
補助金交付申請時及び実績報告による補助金確定時に事業内容等を確認し、サンセット方式の周知徹底とともに改善指導を行った。	予算編成時において、交付先との折衝、協議を前提とし、補助対象経費の明確化を図っていく。
5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針	